

2022. 9

中間期ディスクロージャー誌

2022年4月1日~2022年9月30日



●金融店舗一覧

本店	0197-35-0213	ATM 1台
奥州市江刺岩谷堂字反町362-1		
岩谷堂支店	0197-35-2171	ATM 2台
奥州市江刺大通り5-37		
玉里支店	0197-36-3121	ATM 1台
奥州市江刺玉里字大松沢136-5		

●営農支援センター

営農推進部 米穀課 営農支援センター	0197-31-1254
奥州市江刺岩谷堂字反町 362-1	
営農推進部 米穀課 営農支援センター 玉里事務所	0197-47-3383
奥州市江刺玉里字新田前 70	

選ばれる

JAバンクをめざして

皆様には平素より格別のお引き立てをいただき、誠にありがとうございます。

当JAは、奥州市江刺を事業区域とし、農業者を中心とした地域住民の方々が組合員となって、相互扶助（お互いに助け合い、お互いに発展していくこと）を共通の理念として運営する地域密着型の金融機関です。

当JAの資金は、地域の皆様からお預かりした、大切な財産である「貯金」を源泉としております。資金を必要とする組合員の皆さま方や、地域の皆さま方にご利用いただいております。地域の一員として、農業の発展と健康で豊かな地域社会の実現に向けて、事業活動を展開しています。

今後とも、より一層の「便利」と「安心」をご提供できるよう努めてまいります。末永いご愛顧をお願い申し上げます。

令和4年11月  
岩手江刺農業協同組合

当JAをご利用いただいている皆さまへ 2022年9月期における半期情報についてお知らせいたします。  
(2022年4月～9月)

貯金残高は **589億8,365万円**

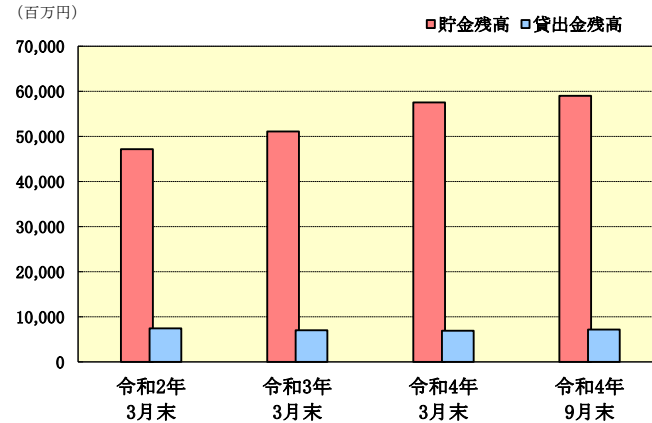
貸出金残高は **71億6,342万円**

預け金残高は **456億9,867万円**

有価証券は **51億7,238万円**

皆様の温かいご支援、ご愛顧により、当JAの半期情報はご覧の内容となりました。過去3年間の業績推移は右に示すとおりです。

## ■ 貯金・貸出金の推移



(単位：百万円)

科目名	令和2年3月末	令和3年3月末	令和4年3月末	令和4年9月末
貯金残高	47,147	51,096	57,526	58,983
貸出金残高	7,425	7,052	6,917	7,163
預け金残高	36,401	39,215	45,547	45,698
有価証券	2,870	4,470	5,116	5,172

## 自己資本比率の高さが 経営の健全性を証明しています。

### ■ 自己資本比率の状況

	令和4年3月末	令和4年9月末
自己資本額	41億3,249万円	41億810万円
自己資本比率	16.84%	15.58%

自己資本比率は、経営の健全性を示す指数の一つで、金融機関の規模に対し元手のお金がどれだけあるかを表し、金融機関が自己責任を果たすための「体力」を示す重要な指数です。

比率が高いほど健全な財務体質であるといわれており、自己資本比率の国内基準が「4.0%」であることから見ても、当JAの経営内容の充実がおわかり頂けると思います。

## 債権の管理状況

### ■ 金融再生法開示債権

(単位：百万円)

債権区分	令和4年3月末	令和4年9月末	増減
破産更生債権およびこれらに準ずる債権 ①	16	4	△12
危険債権 ②	174	170	△3
要管理債権 ③	17	17	0
小計 ①+②+③ ④	208	192	△16
正常債権 ⑤	6,716	6,979	263
合計 ④+⑤ ⑥	6,924	7,172	247
不良債権比率④/⑥	3.01	2.68	△0.33

(注) 百万円単位の表示により、百万円未満を切り捨てて表示していますので、合計金額等が必ずしも一致するものではありません。

金融再生法開示債権は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条により次のとおり規定されております。

- ◇「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」とは、破産、会社更生、再生手続等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。
- ◇「危険債権」とは、債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取ができない可能性の高い債権です。
- ◇「要管理債権」とは、「3カ月以上延滞債権」及び「貸出条件緩和債権」に該当する債権です。
- ◇「正常債権」とは、債務者の財政状態及び経営成績に問題がない債権で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」、「要管理債権」以外の債権です。